

緑の風 NEWS

JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2023年3月3日 No.120

JR東労組結成36年を迎えて

「抵抗とヒューマニズム」を基底に、「新生JR東労組運動宣言」のもと、職場からのたたかいで新たな未来を切り拓こう！

JR東労組は1987年3月3日に誕生し、本日結成36年を迎えました。これまでJR東労組を支えてくださった全てみなさんに感謝と御礼を申し上げます。

“血と汗と涙”で築き上げてきた国鉄改革から今日に至る歴史と、その過程で多くの先達の命が「何者かによって奪われた」ことを忘れることなく、JR東労組はこれからも労働組合らしく、組合員のみなさんと共にたたかっていきます。



JR東労組は、発足当初から「組織破壊」の連続でした。忘れもしない「18春闘大敗北」は、組合員の大量脱退に留まらず分裂組織の結成にまで及びました。自ら混乱を招いた責任を他者に転嫁し正当化することは、あってはなりません。「新生JR東労組運動宣言」の根幹にあるのは、組合員の自由闊達な発言と、職場で発生している課題を解決するために全組合員のみなさんと議論を積み重ね、不正や虚偽、あらゆる組織破壊策動を許さず団結を打ち固めてたたかうことです。

職場で発生している現実には忖度や迎合するのではなく、時には厳しく指摘し合い、時には楽しく、レクやサークル活動を通じて交流を深めながら、JR東労組に結集する一人ひとりが議論やたたかいを通じて労働者的感性を磨くことが重要です。

「抵抗とヒューマニズム」を基底に、仲間に寄り添い・支え合い・共にたたかうことができる組織をめざしていこうではありませんか。

23春闘のたたかいは山場を迎えました。赤字を理由にした労働条件の引き下げ、希望を無視した転勤懲遷、ハラスメント、不当労働行為、責任追及、懲罰的日勤教育が当たり前になる会社にさせないために、職場のたたかいを通じて、要求実現と組織拡大の両輪で、新たな未来を切り拓いていきましょう！

中央執行委員長 佐藤英樹

**JR東労組を支える全ての仲間の皆さん！
共にたたかい未来を切り拓こう！**

東日本旅客鉄道労働組合